

情報 ひがし労

JR東労働組合 中央本部
発行人 松下 明
編集者 情 宣 部

コストダウンを名目にした
本来業務と安全・命を蔑ろにする沿線作業反対!!

除草作業から命を守る

触車事故防止学習会

9月9日まで、延べ **436名** が参加!!

9月9日開催の様子



会社提案の「現業機関における柔軟な働き方の実現について」では、駅・乗務業務の融合、柔軟な働き方のイメージにおける活躍フィールドの拡大として「除草・除雪等」を謳っています。これは、コロナ禍での委託費削減と予備等の余剰人員活用を目的として、駅と運転職場社員が「除草・除雪等」を業務として従事することになります。

これまで、運転職場を中心に行なわれてきた除草作業における前段での教育の内実は、触車事故防止のルール of 簡単な説明のみで、沿線作業での危険性については全く触れられていません。

柔軟な働き方施策の実施前から行われている沿線での除草作業に対して、「沿線作業から命を守る」ことを目的として『触車事故防止学習会』を随時開催していきます。